



## 2020年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年1月30日

上場会社名 株式会社 大光銀行  
コード番号 8537 URL <http://www.taikobank.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 石田 幸雄  
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経営管理部長 (氏名) 相場 実 TEL 0258-36-4111

四半期報告書提出予定日 2020年2月10日 特定取引勘定設置の有無 無

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満、小数点第1位未満は切捨て)

### 1. 2020年3月期第3四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	16,605	0.6	2,665	10.9	1,393	29.0
2019年3月期第3四半期	16,502	2.4	2,993	21.5	1,963	28.4

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 2,002百万円 ( %) 2019年3月期第3四半期 3,311百万円 ( %)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	146.72	145.40
2019年3月期第3四半期	206.95	205.26

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第3四半期	1,613,805	83,074	5.1
2019年3月期	1,547,025	81,511	5.2

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 82,486百万円 2019年3月期 80,930百万円

(注) 「自己資本比率」は(期末純資産の部合計 - 期末新株予約権 - 期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。  
なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		25.00		25.00	50.00
2020年3月期		25.00			
2020年3月期(予想)				25.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,320	15.7	2,030	21.2	213.96

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期3Q	9,671,400 株	2019年3月期	9,671,400 株
期末自己株式数	2020年3月期3Q	164,923 株	2019年3月期	184,107 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期3Q	9,500,544 株	2019年3月期3Q	9,487,372 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

## 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項は、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法)

四半期決算補足説明資料は四半期決算短信に添付しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	P. 3
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 4
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	P. 4
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	P. 5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 6
(継続企業の前提に関する注記)	P. 6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 6
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)	P. 6
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	P. 6
(会計方針の変更)	P. 6
(会計上の見積りの変更)	P. 6
3. 補足情報	P. 7
2020年3月期第3四半期決算説明資料	P. 7
(1) 損益状況(単体)	P. 7
(2) 金融再生法ベースのカテゴリーによる開示	P. 8
(3) 自己資本比率(国内基準)	P. 9
(4) 時価のある有価証券の評価差額	P. 10
(5) 預金等、貸出金の残高(単体)	P. 11
(6) 預り資産(未残)の状況(単体)	P. 11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当行グループの当第3四半期連結累計期間の連結経営成績につきましては、経常収益は、貸出金利息の減少などから資金運用収益が減少したものの、その他経常収益が増加したことなどにより、前年同四半期比1億3百万円増加の166億5百万円となりました。経常費用は、その他経常費用が増加したことなどにより、前年同四半期比4億31百万円増加の139億39百万円となりました。

以上の結果、経常利益は、前年同四半期比3億28百万円減少の26億65百万円となりました。

親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同四半期比5億70百万円減少の13億93百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における連結財政状態につきましては、総資産は1兆6,138億5百万円(前年度末比667億80百万円増加)、純資産は830億74百万円(前年度末比15億63百万円増加)となりました。主要勘定につきましては、貸出金は1兆518億27百万円(前年度末比18億83百万円増加)、有価証券は3,701億52百万円(前年度末比164億76百万円増加)、預金等(預金+譲渡性預金)は1兆3,931億81百万円(前年度末比202億99百万円増加)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2019年5月10日の「2019年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
<b>資産の部</b>		
現金預け金	104,580	153,386
商品有価証券	0	97
金銭の信託	7,914	7,852
有価証券	353,676	370,152
貸出金	1,049,944	1,051,827
外国為替	2,200	2,134
その他資産	13,000	11,722
有形固定資産	16,565	16,129
無形固定資産	695	642
退職給付に係る資産	788	1,427
繰延税金資産	59	70
支払承諾見返	2,042	2,783
貸倒引当金	△4,442	△4,422
資産の部合計	1,547,025	1,613,805
<b>負債の部</b>		
預金	1,306,647	1,358,561
譲渡性預金	66,234	34,619
コールマネー及び売渡手形	610	843
債券貸借取引受入担保金	34,386	71,425
借入金	36,400	50,200
外国為替	7	0
その他負債	14,500	7,390
賞与引当金	646	325
役員賞与引当金	17	16
退職給付に係る負債	255	241
睡眠預金払戻損失引当金	503	461
偶発損失引当金	98	118
利息返還損失引当金	3	8
繰延税金負債	1,477	2,069
再評価に係る繰延税金負債	1,681	1,665
支払承諾	2,042	2,783
負債の部合計	1,465,513	1,530,731
<b>純資産の部</b>		
資本金	10,000	10,000
資本剰余金	8,208	8,208
利益剰余金	51,939	52,884
自己株式	△467	△418
株主資本合計	69,680	70,675
その他有価証券評価差額金	8,986	9,617
土地再評価差額金	2,449	2,413
退職給付に係る調整累計額	△186	△219
その他の包括利益累計額合計	11,249	11,811
新株予約権	176	172
非支配株主持分	405	414
純資産の部合計	81,511	83,074
負債及び純資産の部合計	1,547,025	1,613,805

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
経常収益	16,502	16,605
資金運用収益	12,038	11,351
(うち貸出金利息)	8,801	8,410
(うち有価証券利息配当金)	3,165	2,869
役務取引等収益	1,946	1,847
その他業務収益	1,134	1,100
その他経常収益	1,382	2,305
経常費用	13,508	13,939
資金調達費用	404	371
(うち預金利息)	383	347
役務取引等費用	1,389	1,386
その他業務費用	984	787
営業経費	9,989	9,801
その他経常費用	740	1,592
経常利益	2,993	2,665
特別利益	1	9
固定資産処分益	1	9
特別損失	2	241
固定資産処分損	2	20
減損損失	—	221
税金等調整前四半期純利益	2,992	2,433
法人税、住民税及び事業税	636	727
法人税等調整額	373	300
法人税等合計	1,010	1,028
四半期純利益	1,982	1,404
非支配株主に帰属する四半期純利益	18	10
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,963	1,393

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
四半期純利益	1,982	1,404
その他の包括利益	△5,293	597
その他有価証券評価差額金	△5,348	630
退職給付に係る調整額	54	△32
四半期包括利益	△3,311	2,002
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△3,329	1,991
非支配株主に係る四半期包括利益	18	10

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

該当事項はありません。



3. 補足情報

2020年3月期 第3四半期決算説明資料

(1) 損益状況(単体)

●コア業務純益は、資金利益が減少したことなどにより、前年同四半期比7億41百万円減少の16億59百万円となりました。また、投資信託解約損益を除くコア業務純益は、前年同四半期比8億73百万円減少の12億38百万円となりました。

●実質業務純益は、前年同四半期比5億22百万円減少の18億94百万円となりました。

●経常利益は、株式等関係損益が増加したものの、実質与信関係費用が増加したことなどにより、前年同四半期比2億82百万円減少の26億37百万円となりました。

●四半期純利益は、前年同四半期比5億41百万円減少の13億83百万円となりました。

(単位：百万円)

	2020年3月期 第3四半期 (A)	2019年3月期 第3四半期 (B)	増減 (A) - (B)	(参考) 2020年3月期 通期予想
業 務 粗 利 益 ( コ ア 業 務 粗 利 益 )	11,601 (11,366)	12,196 (12,180)	△595 (△814)	
資 金 利 益	10,964	11,617	△653	
役 務 取 引 等 利 益	397	502	△105	
そ の 他 業 務 利 益 (うち国債等債券関係損益)	238 (234)	76 (15)	162 (219)	
経 費 ( 除 く 臨 時 処 理 分 )	9,706	9,779	△73	
人 件 費	5,335	5,299	36	
物 件 費	3,811	3,836	△25	
税 金	559	643	△84	
実 質 業 務 純 益 ( コ ア 業 務 純 益 )	1,894 (1,659)	2,416 (2,400)	△522 (△741)	
(コア業務純益(除く投資信託解約損益))	(1,238)	(2,111)	(△873)	
一 般 貸 倒 引 当 金 繰 入 額 ①	19	-	19	
業 務 純 益	1,874	2,416	△542	
臨 時 損 益	762	503	259	
う ち 不 良 債 権 処 理 額 ②	1,025	426	599	
う ち 貸 倒 引 当 金 戻 入 益 ③	-	96	△96	
う ち 偶 発 損 失 引 当 金 戻 入 益 ④	-	35	△35	
う ち 償 却 債 権 取 立 益 ⑤	175	131	44	
う ち 株 式 等 関 係 損 益	1,697	808	889	
経 常 利 益	2,637	2,919	△282	3,250
特 別 損 益	△232	△0	△232	
税 引 前 四 半 期 純 利 益	2,404	2,919	△515	
法 人 税 、 住 民 税 及 び 事 業 税	709	617	92	
法 人 税 等 調 整 額	311	376	△65	
法 人 税 等 合 計	1,021	994	27	
四 半 期 純 利 益 ( 当 期 純 利 益 )	1,383	1,924	△541	2,000

(参考)

実質与信関係費用(①+②-③-④-⑤)	869	164	705
---------------------	-----	-----	-----

- (注) 1. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。
2. 増減欄の計数は、表上の数値による計算結果を表示しております。
3. 2020年3月期の通期予想は、2019年5月10日に公表した数値であり変更はありません。
4. コア業務粗利益=業務粗利益-国債等債券関係損益
5. コア業務純益=業務純益-国債等債券関係損益+一般貸倒引当金繰入額

(2) 金融再生法ベースのカテゴリーによる開示

- 金融再生法ベースの不良債権額は、単体・連結ともに前年同四半期末比12億円減少し、単体が192億円、連結が193億円となりました。
- 不良債権比率は、単体が前年同四半期末比0.14ポイント低下し1.81%、連結が同0.13ポイント低下し1.82%となりました。

【単体】

(単位：億円)

(参考) (単位：億円)

	2019年12月末	2018年12月末	2019年9月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	44	45	45
危険債権	142	155	146
要管理債権	5	3	6
小計 (A)	192	204	199
正常債権	10,449	10,311	10,432
合計 (B)	10,641	10,515	10,631
不良債権比率 (A) / (B)	1.81%	1.95%	1.87%

【連結】

(単位：億円)

(参考) (単位：億円)

	2019年12月末	2018年12月末	2019年9月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	45	46	46
危険債権	142	155	146
要管理債権	5	3	6
小計 (A)	193	205	200
正常債権	10,460	10,321	10,443
合計 (B)	10,653	10,527	10,643
不良債権比率 (A) / (B)	1.82%	1.95%	1.88%

(3) 自己資本比率(国内基準)

●2019年12月末の自己資本比率(国内基準)[速報値]は、単体が8.96%、連結が8.98%となりました。いずれも規制値(4%)を大きく上回り、十分な水準を維持しております。

【単体】

(単位:億円) (参考)(単位:億円)

	2019年12月末 [速報値] (A)	2018年12月末 (B)	増減 (A) - (B)	2019年9月末
(1) 自己資本比率 (2)/(3)	8.96%	9.00%	△0.04%	8.96%
(2) 自己資本 ①-②	711	705	6	706
コア資本に係る基礎項目 ①	727	713	14	720
コア資本に係る調整項目 ②	15	7	8	14
(3) リスク・アセット	7,936	7,835	101	7,878
(4) 総所要自己資本額 (3)×4%	317	313	4	315

【連結】

(単位:億円) (参考)(単位:億円)

	2019年12月末 [速報値] (A)	2018年12月末 (B)	増減 (A) - (B)	2019年9月末
(1) 自己資本比率 (2)/(3)	8.98%	9.03%	△0.05%	8.98%
(2) 自己資本 ①-②	715	709	6	710
コア資本に係る基礎項目 ①	729	717	12	723
コア資本に係る調整項目 ②	14	8	6	13
(3) リスク・アセット	7,961	7,858	103	7,901
(4) 総所要自己資本額 (3)×4%	318	314	4	316

(4) 時価のある有価証券の評価差額

●時価のある其他有価証券の評価差額は、単体・連結ともに136億円の評価益となりました。

【単体】

(単位：億円)

(参考)

(単位：億円)

	2019年12月末				2018年12月末				2019年9月末			
	時価	評価差額			時価	評価差額			時価	評価差額		
		うち益	うち損			うち益	うち損			うち益	うち損	
その他有価証券	3,619	136	165	28	3,481	94	149	54	3,579	144	179	34
株式	79	50	51	0	74	44	45	0	73	45	46	1
債券	2,298	30	34	3	1,992	44	44	0	2,283	45	46	1
その他	1,241	55	80	24	1,415	5	59	53	1,222	54	87	32

(注) 1. 「評価差額」及び「含み損益」は帳簿価格(償却原価法適用後、減損処理後)と時価との差額を計上しております。

2. 満期保有目的の債券に係る含み損益は以下のとおりであります。子会社・関連会社株式は該当がないため記載しておりません。

(単位：億円)

(参考)

(単位：億円)

	2019年12月末				2018年12月末				2019年9月末			
	帳簿価格	含み損益			帳簿価格	含み損益			帳簿価格	含み損益		
		うち益	うち損			うち益	うち損			うち益	うち損	
満期保有目的の債券	68	△0	0	0	51	△0	0	0	64	△0	0	0

【連結】

(単位：億円)

(参考)

(単位：億円)

	2019年12月末				2018年12月末				2019年9月末			
	時価	評価差額			時価	評価差額			時価	評価差額		
		うち益	うち損			うち益	うち損			うち益	うち損	
その他有価証券	3,619	136	165	28	3,481	94	149	54	3,579	144	179	34
株式	79	50	51	0	74	44	45	0	73	45	46	1
債券	2,298	30	34	3	1,992	44	44	0	2,283	45	46	1
その他	1,241	55	80	24	1,415	5	59	53	1,222	54	87	32

(注) 1. 「評価差額」及び「含み損益」は帳簿価格(償却原価法適用後、減損処理後)と時価との差額を計上しております。

2. 満期保有目的の債券に係る含み損益は以下のとおりであります。子会社・関連会社株式は該当がないため記載しておりません。

(単位：億円)

(参考)

(単位：億円)

	2019年12月末				2018年12月末				2019年9月末			
	帳簿価格	含み損益			帳簿価格	含み損益			帳簿価格	含み損益		
		うち益	うち損			うち益	うち損			うち益	うち損	
満期保有目的の債券	68	△0	0	0	51	△0	0	0	64	△0	0	0

(5) 預金等、貸出金の残高(単体)

- 預金等(預金+譲渡性預金)の残高は、前年同四半期末比2億円増加し、1兆3,931億円となりました。
- 貸出金の残高は、住宅ローンを中心に消費者ローンの増加などにより前年同四半期末比107億円増加し、1兆522億円となりました。

	(単位:億円)		(参考) (単位:億円)
	2019年12月末	2018年12月末	2019年9月末
預 金 等 ( 末 残 )	13,931	13,929	13,953
う ち 新 潟 県 内	12,357	12,438	12,425
う ち 個 人	9,719	9,726	9,630
貸 出 金 ( 末 残 )	10,522	10,415	10,517
う ち 新 潟 県 内	7,100	6,987	7,096
う ち 消 費 者 ロ ー ン	3,116	2,995	3,085

(注) 預金等=預金+譲渡性預金

(6) 預り資産(末残)の状況(単体)

- 預り資産の残高は、投資信託及び保険が増加した結果、全体では前年同四半期末比68億円増加し、1,359億円となりました。

	(単位:億円)		(参考) (単位:億円)
	2019年12月末	2018年12月末	2019年9月末
預 り 資 産	1,359	1,291	1,355
投 資 信 託	406	376	406
公 共 債	128	152	135
保 険	824	762	813

以 上